9.1 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業／新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業／
建物における太陽光発電の新たな設置手法活用事業

①ソーラーカーポートと蓄電池の導入により、環境負荷低減とBCP対策を実現

六甲バター株式会社 神戸工場（兵庫県神戸市／食料品製造業）

【HP】https://www.qbb.co.jp/info/　【備考】代表申請者　JA三井リース株式会社（東京都中央区／リース会社）

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	新たな手法による再エネ導入・価格低減促進事業
補助事業の概要	① 建物における太陽光発電の新たな設置手法活用事業 ② 地域における太陽光発電の新たな設置場所活用事業 ③ 窓、壁等と一体となった太陽光発電の導入加速化支援事業 ④ オフサイトからの自営線による再エネ調達促進事業 ⑤ 再エネ熱利用・発電等の価格低減促進事業 ⑥ 熱分野・寒冷地での脱炭素化先行モデル創出事業地域
実施目的	地域の再エネポテンシャルを有効活用するため、地域との共生を前提とした上で、新たな手法による太陽光発電の導入・価格低減を促進する。
交付対象	地方公共団体 ｜ 民間事業者・団体等
補助率	① 1/3（補助上限額：1億円） ② 1/2（補助上限額：1億5,000万円） ③ 窓と一体となった太陽光発電設備：3/5（補助上限額：5,000万円）、 壁等と一体となった太陽光発電設備：1/2（補助上限額：3,000万円） ※ ただし、両事業とも補助事業期間が2か年の場合は、2か年の合計額の上限額となる。 ④ 1/2（補助金上限額：1億円／年） ⑤ 計画策定事業：3/4（上限は1，000万円）、設備等導入事業：1/3（上限は1億円※）、 1/2（上限は各年度1億円）　※ 2か年の場合は、2か年の合計額の上限額 ⑥ 計画策定事業：3/4（上限は、1，000万円）、設備等導入事業：2/3（上限は、各年度3億円）

①ソーラーカーポートと蓄電池の導入により、環境負荷低減とBCP対策を実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約5,651万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	なし（新設のため）
	導入設備	ソーラーカーポート（太陽光発電設備、パワーコンディショナー）、定置用蓄電池
事業期間	稼働日	2025年1月
備考	導入台数	ソーラーカーポート、定置用蓄電池 1式



ソーラーカーポート

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約1,909（万円／年）

投資回収年数
ー

CO_2削減効果
約457（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト
約0.7（万円／t-CO_2）

副次的効果
- 従業員乗用車の雨よけ・日よけ・汚れよけ
- 発災時等における臨時電源の確保を実現
- 対外的に可視性の高い設備として、ステークホルダー、顧客、工場見学者に対する脱炭素への取り組みの訴求力強化

※ エネルギーコストは、電力単価：18.1円／kWh（出典：電力事業連合会）を用いて試算したものである。

事業者の声



竹中 明雅｜六甲バター株式会社 神戸工場　生産本部　エンジニアリング部　設備管理チーム　チームリーダー

六甲バター株式会社では、「健康で、明るく、楽しい食文化の提供によって社会に貢献する」の考えを持ち、環境負荷を継続的に低減し、且つ環境保護に貢献する活動に取り組むことを活動方針として掲げています。

今回、本支援事業によって、ソーラーカーポートと蓄電池の一式を導入でき、二酸化炭素排出量の削減につなげることができました。また、有事の際に、蓄電池から自動販売機の動力や携帯電話の充電等に電力供給可能な体制を構築することができ、レジリエンスの向上に寄与することができました。